明治薬科大学では、学生が「いつでも・どこでも・何度でも」 授業の復習ができるよう"授業のコンテンツ化"を推進。薬剤 師国試の模擬試験システムなどを含め、最先端のITを活用し、 授業に対する理解度の向上や、国試対策をバックアップしてい る。数年内には、海外での実務実習も行う予定で、その際には Web会議システムを活用して、学生と現地指導者、学内教官ら が同時に情報交換し、コミュニケーション距離を縮めることで、 より質の高い実務実習を行っていく考えだ。さらに、入学予定 の高校生に対する支援から生涯教育までを含めたIT展開も予定 している。場所と時間にとらわれない「サイバーキャンパス」 は、また一歩前進しつつある。

キャンパス・ニュー・ウェーブ

明治薬科大学

明薬大は歴史ある薬系大学の中でも、先駆的にIT化の推進に取り組んできた大学の1つ。2003年には文部科学省の「サイバーキャンパス整備事業」に選定され、e - ラーニングシステムを構築し、継続事業として展開している。学内にはインターネット接続環境が張りめぐらされ、全学生が入学時からパソコンを保持、日常的に授業でも活用するなど、現実の"緑豊かなキャンパス"と共に、ネット上に「明薬サイバーキャンパス」が共存している。

同大のIT化の中で注目されるのが、一過性に過ぎ去ってしまう「授業」のコンテンツ化だ。例えば授業中に、スクリーンに映し出した画像に"板書"も可能。実際には、パソコン画面上に電子ペンで書き込むわけだが、それがそのまま保存される。もちろん、音声を含め「授業が丸ごとコンテンツ化」される仕組みになっている。

教員側にとっては授業内容を改めて確認でき、ブラッシュアップにつながる。授業で使う提示資料もホワイトボードやパワーポイント、ワード、エクセル、PDF、イメージファイルなど多彩な組み合わせが可能だ。また、新たな知見に基づいた修正も可能で、最新情報を盛り込むことで、より良いコンテンツへと昇華できる。その結果、今までにない貴重な"知的財産"が蓄積されることになる。

学生は「明薬サイバーキャンパス」にアクセスすれば、自宅に居ながら"授業リスト"から閲覧したい「授業」を検索、繰り返し再生できる。主担当の梶原正宏教授(バイオ・ベ

新しい教育方法の実践 - 平成15年-17年度実施済み 平成18年度 統合実施 CBT システム EduCanvas Pro 国家試験対策 コンテンツ作成 薬学アーカイブス 学習レポートシステム ータベース 学習成果確認 LCMS ストリーミング配信 Video Canvas 遠隔授業 授業などのコンテンツを作成し テストを利用して学習成果を分析し、 授業のカリキュラム作成や教育方法を改善し 学生がいつでも勉強できる環境の構築 学生個人の学習効果を高める環境の構築 ※LCMSはLearning Contents Management Systemの略

"いつでも・どこでも・何度でも"の学習システム



ディスプレーの左側にWeb会議参加者が 映し出される

ンチャー研究開発センター長) は、「全ての先生方がデジタル

化しているわけではありませんが、いずれどこからでも学生が何度でも見られるシステムが必要。ただ、生物系の先生方はアニメーション的に動きを見せたいと思ってますが、その機能が不足しています」と課題も挙げる。

もともとIT化が進められた背景には、薬 剤師国家試験対策が大きな要因だった。従来 から過去問や演習問題、卒業試験問題をデジ タルデータ化してきた。現在も各試験問題を ネット上で解答し、結果が確認できるように なっている。学生にとっては、自らの実力を 判定し、得意・不得意領域の確認にも役立つ。 模擬試験は本番を意識した時間制だが、解答 中でのセーブも可能で、忙しい学生生活への 配慮がされている。

今後もIT活用の新たな計画がある。カナ

ダ屈指の名門州立大学・アルバータ 大学、さらに近くサスカチュアン大 学も含めて、2大学での実務実習を 目指し、具体的な交渉作業が進めら れている。そこに"サイバーキャン パス"システムを活用する予定だ。 具体的にはテレビ会議システムを使 い、現地実習生と指導者、大学教官 ら複数人が、同時に映像・音声と電 子ペンでのやり取りも含め、実務実習 を充実させたい意向だ。当面は「海

外医療研修コース」の学生(5年次後期)を対象に、年間10人を送り出す計画を練っている。

また、新たに携帯電話を使ったコンテンツ 発信を検討している。「ほとんどの学生が持っている携帯電話を使って、ゲーム感覚で勉 強できるシステムを作ろうと思っている」と いう。具体的には、授業終了後に携帯電話に 問題を送信し、授業への理解度を深めてもら うのが狙いだという。

入学予定者には、「明薬サイバーキャンパス」を使った生物、化学、物理に関する"導入教育"を配信する。従来から理系基礎学力の向上に向け、ビデオ配布などを行っていたが、Webコンテンツに入れ替える予定だ。

社会人の生涯学習講座に積極的な同大では、今後も学内での座学と併行して、ネット配信によるライブ授業の"2本建て"の展開を予定している。



pha-net は薬学生のみなさんの 就職活動をサポートするために誕生したWEBサイトです。 病院・薬局へのエントリーを始め全国10万件の医療機関の中から あなたがキョウミを持った企業に対して 採用情報のリサーチを行うリクエストシステムなどを 活用していただけます。

http://www.pha-net.jp

株式会社 ユニヴ ファーネット担当 TEL: 06-6361-3601 E-mail: pha-net@univ.co.jp

●大学生新卒採用支援 http://www.univ.co.jp ●人材紹介 (許可番号 27-ユ-020104) 薬剤師に特化した転職サイト http://pha.univ-med.jp 医療系人材向け転職サイト http://www.univ-med.jp ●人材派遣業 (許可番号 27-020342) ●広告制作 ●イベントプロデュース

本 社/〒530-0047 大阪市北区西天満3-4-15 公冠ピル2F TEL.06-6361-3601 (代) FAX.06-6361-8710 東京支社/〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-2 アマンド赤坂ピル7F TEL.03-5549-2420 (代) FAX.06-5549-2421 九州支社/〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-7 天神クリスタルピル14F TEL.092-721-1027 (代) FAX.092-721-1026

